

サインチョムラーウン小学校着工式

作成日 2014年5月22日

撮影日 2014年5月23日



←この土地
に学校が建
てられま
す。

5月に入り、カンボジアは雨期になりました。雨が降り出すと何時間も降り続けるカンボジアの雨期ですが、この日は晴天。太陽が照りつける中、サインチョムラーウン小学校の着工式が行われました。入口をぬけると、たくさんの村の人が温かく出迎えてくれました。



これまでサインチョムラーウン村には学校がなく、遠くから子どもたちが集まって勉強をしてきました。「みんなが勉強できる場所を作りたい」「勉強したい」と言う子どもたちの夢を叶えたい」そんな思いを叶えようと、たくさんの方の協力のもとで今回の学校建設が決まりました。

お坊さんから綺麗なジャスミンの花を頂きました。写真に写っているこのお坊さんが中心となり、今回の着工式を計画してくださったのです。

カンボジアには学校がまだまだ必要です。沢山の人の思いが重なり、子どもたちの夢を叶えることができます。



サインチョムラーウン小学校着工式

作成日 2014年5月22日

撮影日 2014年5月23日

さて、いよいよ着工式が始まりました。子どもから大人までたくさんの村人が集まります。「学校ができて嬉しいですか？」の質問に元気な声で「はい！」と答える子どもたち、「これから勉強頑張ろうね」とみんなで約束しました。

式の途中にはお坊さんと一緒に全員でお祈りをしました。「学校が無事に建ちますように」「一日でも早く勉強ができますように」思い思いの祈りをこめて、みんなで静かに祈りを捧げました。



学校が建てられる土地の中に、建設に使われるレンガや砂などを埋めていきます。これも「学校が無事に建ちますように」のお祈りです。お坊さんからジャスミンの花をまかれ、こうして何度も何度もみんなで祈りを捧げるのです。

地域 コンポンチャム州ドンバイ郡セダー区サインチョムラーウン

サインチョムラーウン小学校着工式

作成日 2014年5月22日

撮影日 2014年5月23日



式の終わりには村人たちにお菓子のプレゼントをしました。これも全て、お坊さんが用意してくれたものです。

村人一人一人と顔を合わせ「大切に学校を使ってね」と声をかけました。「オークン」、カンボジア語で「ありがとう」という言葉です。たくさんの「オークン」が詰まった、温かい着工式となりました。

これまでのお礼として、お坊さん感謝の気持ちを込めてお米などの食べ物を贈らせていただきました。現地に住む人の思いと、そして何より日本の支援者の方の力により今回学校建設を成功させることができました。



ありがとうございます。



日本の支援者の皆様のおかげで、
村の人の素敵な笑顔を見ることができました。

地域 コンポンチャム州ドンバイ郡セダー区サインチョムラーウン